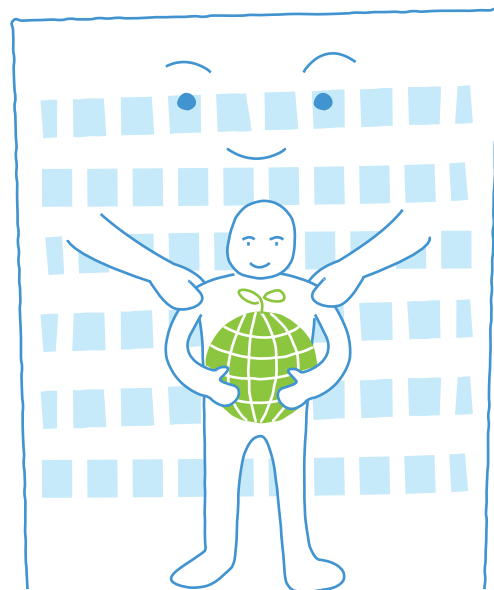


環境人づくり 企業大賞 2017

取組募集

「環境」の時代、
発展する企業は「人づくり」から。



募集
対象

地球環境と調和した企業経営の
必要性を認識し、その実現のため
自ら進んで行動する自社社員
の育成に係る取組

募集
期間

平成 29 年

9月21日(木)～
11月24日(金)

応募
資格

日本国内の企業

※本表彰でいう「企業」とは営利企業のみならず、公益法人、独立行政法人等を含む広義の事業者という意味です。

- ・ **大企業、中小企業のそれぞれに「環境大臣賞」を授与します！**
- ・ **優良な取組に「優秀賞」と「奨励賞」を授与します！**

受賞企業の声

- 他部門の社員や経営者層にアピールできて、取組に対する社内の評価が高まりました。
- 長年、苦心して取組を支えてくれた担当社員を褒めることができ大変嬉しく思います。担当社員のモチベーションも高まっています。
- 受賞をきっかけに社員の意識も変わってきました。さらに取組を継続・改善して、自社の企業文化となるまで育てていきたいと思っています。
- 今後も社員育成を通じた地域の方々との関係づくりを進めていきたいと思っています。

主催 環境省、環境人材育成コンソーシアム (EcoLeaD)

後援 一般社団法人経済団体連合会、公益社団法人経済同友会、日本商工会議所

協力 一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、一般社団法人日本環境教育学会

NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議、サステナビリティ・コミュニケーション・ネットワーク

運営 一般財団法人持続性推進機構

募集の詳細はこちらをご覧ください

http://www.eco-lead.jp/archives/news_eco/award2017/



「環境 人づくり企業大賞」とは

環境問題のみならず、経済や社会を含めた様々な側面で、人類が直面する課題は複雑に絡み合っており、持続可能な社会に向けた取組が不可欠となっています。こうした中、2015年に「国連持続可能な開発サミット」が開催され、2030年をターゲットとした「持続可能な開発目標（SDGs）」が採択されました。SDGsは、地球規模の課題について17の目標を定めるもので、気候変動への対処、持続可能な消費と生産など、その多くが環境に関連しています。

このSDGsの達成のためには、公的セクターのみならず、民間セクターが主体的に取り組むことが重要であり、中でも社会経済システムの基盤を支える企業は大きな役割を担っています。これまでの企業の環境取組は、法令遵守や社会貢献という側面が強いという傾向がありましたが、今後は経営の中により積極的に環境の視点を取り入れ、新たな企業価値を創出していくことが求められています。

人づくりは、企業経営の第一歩です。本表彰は、地球環境と調和した企業経営を実現するため、環境保全や社会経済のグリーン化を牽引する人材、すなわち環境人材を自社で育成するための優良な取組を行う企業を表彰するものです。

募集対象・要件

- 募集対象：地球環境と調和した企業経営の必要性を認識し、その実現のため自ら進んで行動する**自社社員の育成に係る取組**
- 要件：①企業が自ら雇用する社員の育成のために行う取組であること。
②継続して過去1年間以上実施されており、今後2年間以上継続して実施する予定の取組であること。

応募資格・区分・方法

- 応募資格：日本国内の企業
- 応募区分：「大企業」及び「中小企業」
※応募企業の社員数によって、応募区分が異なります。
- 応募方法：以下のウェブサイトをご確認ください。
(URL) http://www.eco-lead.jp/archives/news_eco/award2017/

賞の種類

- 環境大臣賞・・・合計2件（応募区分ごとに1件）
- 優秀賞・・・合計10件程度（応募区分ごとに5件程度）
- 奨励賞・・・件数の限りはありません

スケジュール



※一次審査は8名程度のワーキンググループ委員会で実施し、最終審査は11名程度の審査委員会（審査委員長：奥 真美（首都大学東京都市教養学部都市政策コース教授））において実施します。
なお、ワーキンググループ委員及び審査委員の公表は、受賞企業の発表時に行います。

企業の皆様への メッセージ



奥 真美 審査委員長

「人づくりなくして、企業（組織）の発展なし」。国内外の情勢や課題を的確に捉えて、企業がなすべきことを思考し、人づくりを含めた盤石な体制を整えつつ、具体的な活動を展開していく。こうした企業であるか否かがその存続をも左右します。人づくりは企業の要です。

2015年9月に採択された国連「持続可能な開発目標（SDGs）」を受け、世界的にSDGsに関わる取組が広がる中、日本の企業にも、バリューチェーンにおける自社の位置づけを理解し、本業を踏まえて戦略的にSDGsを意識した取組を進めていくことが求められています。SDGsで示された地球規模の課題解決への貢献を視野に入れつつ、企業の社会的・環境的責務をいかに果たしながら、企業のさらなる成長につなげていくのか。こうした意識をもって、発想力と行動力を有する環境人材の育成に取り組んでいくことが、これからの企業にとって不可欠となるのです。

「人づくり」で持続可能な社会の実現に貢献する取組を積極的かつ着実に展開している幅広い企業（組織）からのご応募を、心よりお待ちしております。

- お問合せ 環境人材育成コンソーシアム（EcoLeaD）事務局
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-14-18 4F（一般財団法人持続性推進機構内）
TEL：03-6418-0375 E-mail：info@eco-lead.jp ※電話受付時間：平日 10時～18時

※募集の詳細はこちらをご覧ください http://www.eco-lead.jp/archives/news_eco/award2017/